

理系学生へのサポートとして小西化学も協賛。
結果当社のロゴをつけた桐蔭高校のロケットが和歌山大会で見事優勝。全国大会へ！

缶サット甲子園和歌山地方大会

高校生が、空き缶サイズの模擬人工衛星「缶サット」をロケットで打ち上げ、その技術力や創造力を競う缶サット甲子園の和歌山地方大会が今日、和歌山市で開かれました。

和歌山市加太のコスモパーク加太で開かれた缶サット甲子園和歌山地方大会には、県内4校のほか、大阪や京都の高校、あわせて6チームが出場しました。大会は、空き缶サイズの模擬人工衛星「缶サット」をロケットで打ち上げ、上空での放出や降下、着地するまでの技術力や創造力を競うものですが「定められた技能」ではなく、斬新さやオリジナリティのある缶サットも審査の対象です。前回までは用意された打ち上げロケット使いましたが今回はロケットを自作することや、缶サットの重量を300g以下にすることなどが条件に加わりました。全国大会に7回連続出場している県立桐蔭高校は、気温や高度、加速度などを測るセンサーを取り付けた缶サットを、着陸時の衝撃から守るため、モーターでエアバッグを膨らませるようにしました。また、初出場で京都府の洛星高校は内部にパノラマミラーを取り付け、空中で360度の撮影を行えるようにするなど、出場校それぞれが工夫を凝らした缶サットを打ち上げました。選考の結果、桐蔭高校と京都の洛星高校が来月11日から秋田県秋田市で行われる全国大会に出場します。

優勝 和歌山県立桐蔭高等学校 全国大会進出

準優勝 洛星高等学校（京都） 全国大会進出

おめでとうございます。

全国大会でのご活躍をお祈りしています。

